



人口	13,300人	(前月比-7)
男	6,483人	(前月比-16)
女	6,817人	(前月比+9)
世帯	4,416世帯	(前月比-3)

176人が新成人に



「私の将来」

桐生さつきさん (19区上)

私は現在、福祉の学校に通っています。そのきっかけは、幼い頃に曾祖父の介護をする家族の姿を見て、「こんな温かい雰囲気の中で、人生の最後を終わることができたら幸せだろうなあ」と思ったからです。

その後、私は、色々なボランティア活動に積極的に参加しました。中学生の時には、松田町社会福祉協議会主催の「おとしよりの自分史」編集に参加し、在宅のお年寄りのお話を聞く活動をしました。また、高校生になってからは、ボランティア研究部に所属し、老人ホームでボランティアを行ってきました。

その後色々考えましたが、介護というものを、もう一度一からしっかり学びたいと思い、今年の四月から、老人保健施設で働くことを決めました。私はここで「温かい雰囲気」を作り、身体的ケアと精神的ケアの両方の介護ができる人になりたいと思います。そして、将来は、福祉の中の相談業務という仕事に就きたいと考えています。



1月15日、会場となる町民文化センターに123人の新成人が出席し、新たな門出を祝いました。

第1部の成人の意見発表を要約して紹介します。引き続き開催された第2部のパーティーでは懐かしい恩師や友人との再会に、話がはずんでいました。



「20年間生きてきて」

石井 誠さん (15区)

僕たちは本日、成人式を迎えました。世間では「今日から大人の仲間入りだ」とよく言われます。しかし、実際に大人にほど遠いような気がします。

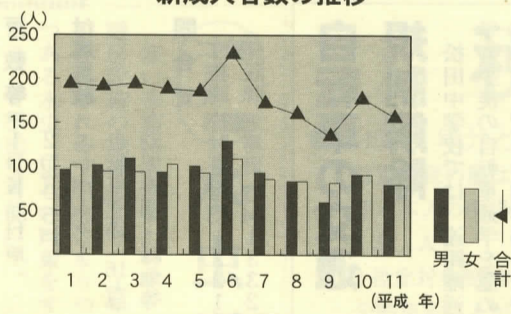
さて、僕は将来「すべての人に、心からやさしくできる人」になりたいと思います。これは、簡単なものでなく、大きな夢だと思います。しかし、絶対に、完璧に

努力すれば目標は実現すると思います。成功しなければ努力の意味がないのですから。僕たちはまだまだ未熟ですが、可能性のある段階だと言え換えることもできます。

いつか僕たちは、今の大人たちが作り上げたこの時代よりも、もっともっと立派な時代を作れることを約束します。



新成人者数の推移



進む少子化
左のグラフに表れているとおり、本町においても少子化が進んでいます。グラフにはありませんが、平成10年中の新生児は120人です。なお、平成6年に増加しているのは、第2次ベビーブームに生まれた新成人です。

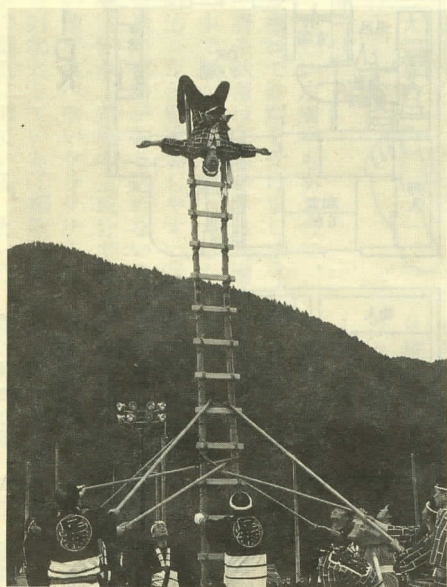
消防出初式を挙

1月7日(木)、奇みやま運動広場で、消防出初式を挙行しました。日ごろから鍛えている機敏な動作で、第1分団と第6分団の皆さんにより、消防操法が披露されました。また、足柄工業連合会の皆さんによる梯子乗りの妙技にも、大きな拍手が贈られました。



町消防団長表彰 (優良分団)

- 日本消防協会会長表彰 (勤続章) 澤孝次
- 県知事表彰 (永年勤続(20年)) 安藤浩治
- 県消防協会会長表彰 (功績章) 杉山市好
- 副団長 安藤浩治
- 第8分団 分団長 安藤浩治
- 第3分団 分団長 飯山 威
- 元第8分団 部長 飯山 威
- 県消防協会足柄上支部長表彰 安藤 茂
- 第3分団 分団長 安藤 茂
- 町長表彰 (永年勤続(14年))
- 第1分団 分団長 蕪木恭雄
- 第3分団 部長 矢崎吉一
- 第5分団 部長 飯田正志
- 第8分団 団員 安藤浩明
- 第7分団(分団長 高橋多喜次) (優良分団)
- 第1分団 団員 飯田智光
- 第2分団 団員 大島守人
- 第3分団 団員 露木達也
- 第4分団 団員 笠井益哉
- 第5分団 団員 山本 武
- 第6分団 団員 中津川透
- 第7分団 団員 山岸英行
- 第8分団 団員 安達敏幸



図書館 だより



今月の行事

おはなし会 こどものコーナー
2日・9日・16日の火曜日
午後3時30分～4時

休館日 毎月曜日のほか、11日(木)

寄出張所図書館 毎週水曜日
午後1時～4時

新着図書

◆◆◆ 一般書 ◆◆◆

「蹴球中毒」 馳星周 金子達仁
「何歳で産むか何歳まで産めるか」伊藤博之
「憧れの魔法使い」 さくらももこ
「約束された場所で」 村上春樹
「原始の風が吹く大地へ」 ピエール・プロ
「イタリアの詩人たち」 須賀敦子
「パパ、助けてくれ、助けてくれ」 赤池学
「逃げ水半次無用帳」 久世光彦
「イタリア人はなぜクヨクヨしないの?」 ローリア
「夫の宿題」 遠藤順子
「ジオラマ」 桐野夏生
「不発弾」 乃南アサ

◆◆◆ 児童書 ◆◆◆

「ロボットをつくる職人さん」 肥田美代子
「子ども国会」 樋口千重子
「タートル・ストーリー」 寺本潔
「エコアップ大作戦」 北岡克子
「ほくって弱虫」 北岡克子
「モノづくり断図鑑」 スティーブ・ピースティ
「ジョンはかせのたんじょう日」 伊東久子



* 以上は新着図書140冊のうちの抜粋です。
展示・予約は9日(火)から、貸し出しは16日(火)から受け付けます。

足柄上地区一周駅伝

1月3日(日)、13チーム91名が参加して、第53回足柄上地区一周駅伝競走大会が開催されました。足柄上合同庁舎をスタート・ゴール地点に、7区間、46.7kmをリレーするものです。

本町からは2チームが参加し、共に前年のタイムを上回りましたが、松田町Aが5位、Bは11位の成績でした。

- 松田町A** (2時間36分57秒)
①岡部昭二 ②松下恭早 ③武田義之 ④福嶋和弘
⑤石井秀雄 ⑥内藤寛孝 ⑦内藤篤史
- 松田町B** (2時間53分49秒)
①北村英之 ②内田美由紀 ③岡部雅人 ④吉田信男
⑤大柳栄二 ⑥天野力 ⑦鍵和田実

町子連駅伝大会

1月9日(土)、町子ども会連絡協議会主催による、新春駅伝大会が開催されました。

各地区の代表、男子24チーム、女子17チームの246人が、沿道の熱い声援を受け6区間、4.5kmのコースをたすきリレーしました。合わせて開催された「親子で走ろう会」には、73人が参加しました。

主な成績は次のとおりです。

男子	優勝 15区A	女子	優勝 奇A
	準優勝 町屋A		準優勝 仲町屋A
	3位 奇A		3位 14区A

下水道作品コンクールで入選



(財)神奈川県下水道公社が主催する、平成10年度下水道作品コンクールが開催され、12月19日(土)、平塚市民ホールで表彰式が行われました。

今回で15回目となるこのコンクールは、下水道知識の普及と啓蒙を図るため、小学4年生を対象に開催されているものです。書道・作文・ポスターの3部門に5801点の応募があり、町内からは次の皆さんの作品が佳作に入選しました。

写真右から(敬称略)
坂本 柁 (松小・書道)
洪谷 誠子 (松小・書道)
杉崎 素子 (松小・作文)
酒口 亮 (寄小・作文)
竹内 雄太郎 (松小・書道)

確定申告は正しくお早目に

所得税の確定申告と納税の期間
2月16日(火)～3月15日(月)

- * 確定申告をしなければならぬ方
 - ・ 事業所得や不動産所得などの所得金額が、所得税の各種控除の合計を超える方
 - ・ 給与の年収が2000万円を超える方
 - ・ 給与所得のほかに20万円を超える所得のある方
 - ・ 給与を2か所以上から受けている方
- * 譲渡所得
 - ・ 不動産やゴルフ会員権などの資産を売却した方
 - ・ マイホームを売却し3000万円の特別控除の特例を受ける方
- * 贈与税
 - ・ 個人から不動産や現金、預貯金、株式、債券などの財産の贈与(年間60万円を超えるもの)を受けた方
 - ・ 「配偶者控除の特例」や「住宅取得資金の贈与の特例」の適用を受ける方
- * 申告書は自分で書いてお早めに
 - ・ 税務署では、確定申告書等をご自分で正しく作成していただく「自書作成」を推進しています。「自書作成コーナー」を設けて記載方法を指導しますのでお尋ねください。
 - ・ 申告書等の記入できる個所に事前に記入してください。
 - ・ 昨年の申告書や収支内訳書等の控えをお持ちください。
- * 申告書の提出
 - ・ 休日申告書提出コーナーは、税務署正面脇の「時間外收受箱」に投函してください。なお、期間中は(土・日・祝日、祝日を除く)役場でも提出を受け付けています。
 - ・ 申告書は郵送でも提出できます。控えが必要な方は、宛名を記入し切手を貼った返信用封筒を同封してください。
- * 納税は便利な振り替えで
 - ・ 所得税・消費税・地方消費税の納税は、安全・便利で確実な振替納税をご利用ください。金融機関・郵便局または税務署に「預貯金口座振替依頼書」を3月15日までに提出してください。

● 3月10日を過ぎると大変込み合いますので、申告はお早めに。

税法改正

- 平成10年分として、所得税の特別減税が実施されます。特別減税の額は、次の金額の合計額となります。ただし、その合計額が本人の所得税額を超える場合には、所得税額を限度とします。

1本人	38,000円
2控除対象配偶者、または扶養親族1人につき	19,000円

 公的年金収入がある方は源泉徴収時に、また確定申告を行う事業所得者等は、予定納税や確定申告の際に特別減税が実施されます。
- 人的控除が次のとおり引き上げられました。

控除の種類		改正前	改正後
障害者控除	特別障害者	350,000円	400,000円
配偶者控除	同居特別障害者	一般の控除対象配偶者	680,000円
		老人控除対象配偶者	780,000円
扶養控除	特定扶養親族 (平成10年分は、昭和51年1月2日～58年1月1日生まれ)	530,000円	580,000円
	同居特別障害者である扶養親族	一般の扶養親族	680,000円
		特定扶養親族	830,000円
		同居老親以外の老人扶養	780,000円
		同居老親等	880,000円

● 青色申告特別控除額が、最高45万円(現行35万円)に引き上げられました。

問合せ 小田原税務署 ☎35-4511 税務課 町民税班 ☎83-1224



健康コーナー 水虫退治作戦

寒い季節にもかかわらず、暖房設備の完備により、1年中悩まされる文明病になりつつある水虫。正しい対策をすることで根治も可能です。

水虫はカビによる感染症で、ヒトの皮膚に好んで住みつく皮膚糸状菌が皮膚の表面の角層で増殖し、かゆみや水ぶくれの症状を引き起こす病気です。食品に生えるカビと同じく、適当な温度と湿度と栄養があればグングン菌糸を伸ばします。つまり高温多湿になりがちなたまごの足は、水虫にとって好都合な場所なのです。しかし水虫は足だけでなく、

つめ、手、体部、またなどにもできます。大切な足の正しい診断は正しい診断です。紛らわしい皮膚病もあるので、皮膚科で診察を受けましょう。皮膚糸状菌は①寒い冬は角層の中で静かに「冬眠」するため治ったと勘違いしやすい②普通の細菌が入り込めない角層に住み、角層の主成分で他の菌が食べないケラチナミンを好物としている③細胞がヒトの細胞に似ている、という特徴があります。

このような特徴をもつ水虫の治療には根気が必要です。まず、水虫にかかっている人は自分が感染源であることを自覚することです。そして、できれば風呂上がりには薬を塗り続けます。症状が消えても週1回は薬を塗りましょう。

再発・再感染防止策は、石けんでよく洗いきちんとふいて乾燥させる、靴下は通気性のよいものにする、などです。床、畳、カーペット、スポーツクラブの風呂場、公共施設のスリッパなど、皮膚糸状菌はどこにでもいますが、触れただけでは感染しません。清潔と乾燥が第一です。保健婦



